

服部市議 9月議会で一般質問

温暖化対策でCO2削減、子ども高齢者支援求める

平和行政で核廃絶迫る 自衛隊展示を批判

稲沢市9月議会が開かれ、11日の一般質問で日本共産党服部俊夫市議は、地球温暖化対策、稲沢市としての平和行政について質問し、市の見解をたどしました。

46%削減達成可能？

【服部】稲沢市は、2021年9月にゼロカーボンシティ宣言を行い、稲沢市温暖化対策実行計画を策定しています。温室効果ガスの総排出量を2050年



度までにゼロ、30年までに46%削減を達成するとしています。削減状況はどうなっていますか。

【経済環境部長】市役所における推進状況は、2023年度における温室効果ガス排出量2万3千100トンで、基準年度である2013年度の2万3千777トンのほぼ横ばいとなっています。理由は、近年の異常なまでの猛暑により、エアコン等の使用が増えたことで電力使用量が増加したことが大きな要因と考えられます。市全体では、2020年度110万6千トンで15%の削減となっています。

シエルター気軽に利用を

【服部】市内のクーリングシエルターはどうなっていますか。

【経済建設部長】9月1日現在

公共施設26、民間施設23です。指定場所において、誰でも気軽に利用できます。(裏面に

一覧表)

小中学生の熱中症対策

【服部】岐阜県池田町は小学生全員に日傘や塩分タブレット、中学生に経口補水液120本配布。稲沢市も児童生徒への支援を考えていませんか。

【教育部長】各学校に塩分タブレットや経口補水液を保健室や職員室に常備し、熱中症の初期対応ができるようにしています。全員に配布は考えていません。

【服部】中学生の登下校時や授業の際の運動着の着用を自由とすべきではありませんか。

【教育部長】各学校の校長判断です。多くの学校で運動着を認めています。快適性や熱中症予防の利点もあるが、運動後に着替えず衛生面の課題も懸念されます。適切に対応していきます。

高齢者へのエアコン補助

【服部】名古屋市では65歳以上の市民税非課税世帯で、エアコン保有していない方に上限9万2千円助成しています。東京都でも65歳以上の高齢者や障がい者への購入補助を8万円分に引き上げました。稲沢市の補助制度を設けるつもりはありますか。

【市民福祉部長】エアコン購入の助成は、現在実施する予定はありません。

稲沢市の平和行政について

原爆パネル展、被爆3世から感謝

自衛隊ブースに軽装甲自動車

【服部】原爆パネル展や戦争展に、市民から寄せられた声を紹介してください。

【総務部長】市のホームページで紹介した以外に「核廃絶必ず：被爆者の願い」、

「長崎被爆三世です。このような展示がありがとうございます」、

「私はまだ生まれて13年：だが13年さえ生きられなかった子どもや同級生、また生きたかった人への手紙を書く」など、戦争体験者や子どもまで寄せ書きや折り鶴をいただいています。

【服部】平和行進の

さと呼びかけていきたいと考えています。

【服部】稲沢夏まつりの自衛隊の展示ブースに戦闘車両である軽装甲機動車が展示され、記念撮影をされていました。平和のお祭りにふさわしくないと思います。

【総務部長】この車両は、戦闘行為のPRではなく、御岳噴火の災害救助で使用された車両。出展の内容は祭りの実行委員会が判断いただくものと考えています。



【服部】今夏の高温はいのちの危険にかかわる問題です。体温調節機能の衰えている高齢者や持病のある人、乳幼児には特別の配慮が必要です。市民の命を守る立場からエアコンの購入・設置費用の助成を求めます。

【病院事務局長】6月から8月

まで126人。内18歳以下

11人、19

歳から59歳

40人、60

歳以上75人

でした。52

人は入院され

ました。

熱中症126人が市民病院に

